

乳幼児の事故防止

昨日までできなかったことが急にできるようになる…子どもの成長は喜ばしいことですが、子どもは自分で身を守ることができないので思わぬ事故につながるおそれがあります。

家庭内の熱源、アイロンやポットなど高熱のものは乳幼児の手の届かないところに置く。
⑥火の元の確認と対策を厳重に室内に消火器や煙の探知機を設置する。

⑦ベランダ・窓際を確認

転落防止のためベランダには踏み台になるものを置かない。窓際にベッドを設置しない。

⑧自動車内に乳幼児を放置しない

熱中症など危険防止のため短時間でも自動車内に放置しない。

⑨家のまわりをチェック

乳幼児の歩行中の事故は自宅から100m以内が4割。

⑩自転車に乗せるときはヘルメットを

乳幼児を自転車に乗せるときはヘルメットをつけて一番最後に、降ろすときは一番最初に。

⑪薬品などの戸棚には鍵をかける

誤って薬品を口にしないように薬品が入っている戸棚は鍵をかける。

⑫階段には柵をとりつける

転落防止のため、階段には柵を取り付ける。

⑬階段には柵をとりつける

転落防止のため、階段には柵を取り付ける。

⑭浴槽の水は必ず抜いておく

浴槽の高さが50cm未満は危険。残り湯をしない。浴室は乳幼児が入れないようにする。

⑮熱湯に気を配り、やけどに注意

③のどにつまるような食品は食べさせない
③歳までは乾いた豆類(ピーナッツなど)は食べさせない。
④浴槽の高さが50cm未満は危険。残り湯をしない。浴室は乳幼児が入れないようにする。

(健康福祉課 保健師)

学校 コーナー 1年間で 頑張ったこと



なかよくがんばった1年かん

わたしは1年生になってできるようになったことがたくさんあります。

一つめは、せいりせいとんです。おどろくばこの中をいつもきれいにしています。だからじゅんぴやかたづけが早くできるようになりました。友だちのぶんも手つだてあげると、ありがたいともう一つめは、さんすうのじかにペアの友だちと

もんだいをといたことです。むずかしくてわからないもんだいもペアでいっしょにかんがえたら、よくわかりました。うれしかったです。

一つめは、なわとびの二じゅうとびです。

はじめはできなかったけど友だちやおかあさんにとびかたをおそわってできるようになりました。五かいとべてうれしかったです。

2年生なつても友だちとなかよくたすけあつてがんばっていきたいです。

できるよつになつた1年かん



1年 しのぎ じょう

「むずかしいなあ。」
きらきらほしをメロディオンでひくのができま



この1年間でがんばったこと

4年 新井 真央

せんでした。ソトラをまちがえてしまいます。でも、6年生をおくるかいでやるので、休みじかんにとくばんをおすところがむずかしかったです。まちがえたらまたれんしゅうしました。だけど、まちがえても音で、はんだんでできるようにしました。こんどはマウスピースでひけるように休みじかんにたくさんれんしゅうしました。

私は、この1年間をほとんど悔いなくすごせたとおもいます。特にこてきたいは上級生がやっているのを見て、すごくかっこいいなと思つていたので、一番がんばりました。

私は、キーボードのパートになったので、昼休みは毎日家庭科室に通つて6年生に教わりました。そして、家では教つたことをふり返りながら自主練習をしていました。本番では、一回も失敗せずにできました。練習の成果を発揮できたかと思つきました。

4月からは、高学年になります。委員会活動も始まつて、もう今までと同じ様ではいけません。この1年間で学んだことを生かし、誰にでも優しく、下級生の良いお手本になつて、しっかりと学校の役に立てる5年生になりたいです。

